

第7 特別会計 (決算審査資料第1～4、7、8、10、15、16表参照)

国民健康保険など10特別会計の決算額は、次のとおりです。

(単位:千円)

会計	歳入 決算額 (A)	歳出 決算額 (B)	歳入歳出 差引額 (C)=(A-B)	翌年度へ繰 越すべき財 源 (D)	実質 収支額 (E)=(C-D)	一般会計 繰入額
国民健康保険	44,573,183	44,244,230	328,953	0	328,953	4,579,173
食肉センター	414,800	414,800	0	0	0	168,953
農業共済事業	22,194	9,861	12,332	0	12,332	7,375
中小企業勤労者 福祉共済事業	135,641	120,930	14,711	0	14,711	52,120
公共用地 買収事業	22,239	14,676	7,562	3,032	4,530	0
介護保険	34,447,233	33,695,351	751,882	0	751,882	4,987,253
後期高齢者 医療事業	7,559,778	7,312,266	247,512	0	247,512	1,353,064
母子父子寡婦福 祉資金貸付事業	44,318	25,150	19,168	0	19,168	10,563
鳴尾外財産区	26,421	26,421	0	0	0	0
集合支払費	1,284,089	1,284,089	0	0	0	0
計	88,529,902	87,147,779	1,382,122	3,032	1,379,090	11,158,501

特別会計の歳入総額は885億2,990万円で、前年度に比べ10億6,899万円(1.2%)増加しています。これは主として、集合支払費特別会計で4億4,515万円、公共用地買収事業特別会計で4億3,023万円、国民健康保険特別会計で1億7,702万円、それぞれ減少しましたが、介護保険特別会計で18億5,665万円、後期高齢者医療事業特別会計で2億915万円、それぞれ増加したことによるものです。

特別会計の歳出総額は871億4,777万円で、前年度に比べ10億8,048万円(1.3%)増加しています。これは主として、集合支払費特別会計で4億4,515万円、公共用地買収事業特別会計で4億3,430万円、国民健康保険特別会計で2億7,130万円、それぞれ減少しましたが、介護保険特別会計で19億7,393万円、後期高齢者医療事業特別会計で2億979万円、それぞれ増加したことによるものです。

一般会計からの繰入金金は111億5,850万円で、前年度に比べ2億6,082万円(2.4%)増加しています。

1 国民健康保険特別会計

当会計は国民健康保険法に基づき、西宮市が保険者となり医療保険事業等を行っているものです。

(1) 決算の状況

決算の状況は、次のとおりです。

歳入

(単位:千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
国民健康保険料	8,373,220	10,452,952	8,542,426	133,947	1,776,579	81.7	8,629,957	△ 87,531
国庫支出金	18,892	18,506	18,506	0	0	100.0	0	18,506
県支出金	30,640,269	30,141,618	30,141,618	0	0	100.0	29,958,425	183,193
財産収入	950	284	284	0	0	100.0	275	9
繰入金	5,743,978	5,554,262	5,554,262	0	0	100.0	4,816,100	738,162
繰越金	234,674	234,674	234,674	0	0	100.0	1,235,610	△ 1,000,935
諸収入	104,502	103,912	81,410	1,569	20,931	78.3	109,842	△ 28,431
計	45,116,485	46,506,211	44,573,183	135,516	1,797,510	95.8	44,750,211	△ 177,027

歳出

(単位:千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
総務費	709,000	665,299	0	43,700	93.8	724,177	△ 58,878
保険給付費	29,767,329	29,036,205	0	731,123	97.5	28,794,863	241,341
国民健康保険事業 費納付金	13,638,282	13,638,280	0	1	100.0	13,369,599	268,680
保健事業費	391,650	296,503	0	95,146	75.7	306,982	△ 10,478
基金積立金	280,117	279,451	0	665	99.8	618,081	△ 338,629
諸支出金	330,107	328,489	0	1,617	99.5	701,831	△ 373,341
計	45,116,485	44,244,230	0	872,254	98.1	44,515,536	△ 271,306

予算現額45億1,648万円に対し、歳入44億7,318万円、歳出44億4,423万円で、歳入歳出差引額3億2,895万円が翌年度へ繰越されています。

歳入は前年度に比べ1億7,702万円減少しています。これは主として、財政安定化基金繰入金の増などにより繰入金が増加しましたが、前年度決算剰余金の減により繰越金が減少したことによるものです。

歳出は前年度に比べ2億7,130万円減少しています。これは主として、1人当たり保険給付費の増などにより国民健康保険事業費納付金が増加しましたが、国庫支出金等超過交付返納金の減により諸支出金が減少したことによるものです。

なお、西宮市国民健康保険財政安定化基金は、国民健康保険事業の財政安定化に資するため設置された基金で、元年度は前年度決算剰余金等の一部から2億7,916万円と基金運用利子28万円を合わせた2億7,945万円が積み立てられ、保険料率の上昇を抑制するための費用に充てるため7億円を、出納整理期間中に県支出金超過交付返納金の費用に充てるため2億7,508万円を取り崩しています。

出納整理期間後の現在高は16億3,985万円となっています。

(2) 保険料収入

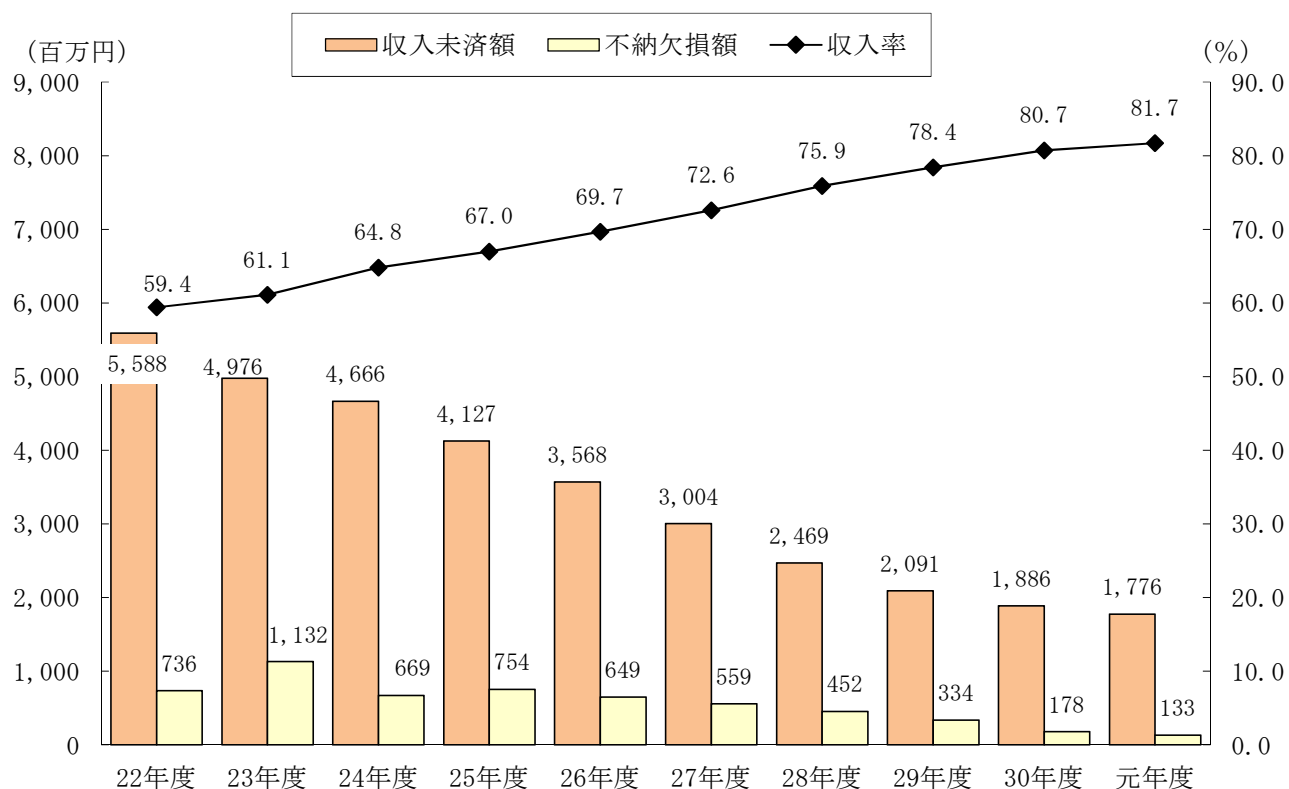
元年度の保険料収入状況は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	前年度 収入率
現 年 度 分	7,983,055	8,604,663	8,165,385	0	439,278	94.9	94.6
滞 納 繰 越 分	390,165	1,848,289	377,041	133,947	1,337,300	20.4	21.9
計	8,373,220	10,452,952	8,542,426	133,947	1,776,579	81.7	80.7

収入率は、前年度と比べ現年度分は0.3ポイント上昇し94.9%、滞納繰越分は1.5ポイント低下し20.4%となっています。現年度分の収入率が上昇したのは、口座振替の推進によるもので、滞納繰越分の収入率が低下したのは、徴収が容易でない債権の比率が増加していることによるものと考えられます。

最近10か年の収入未済額等の状況は、次のとおりです。



注 収入未済額、不納欠損額は左軸の数値で、収入率は右軸の数値で表記

(3) 保険給付

保険給付の状況は、次のとおりです。

(単位：件・千円・%)

区 分	30年度		元年度		増減率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
療 養 給 付 費	1,607,342	24,683,695	1,590,177	24,825,015	△ 17,165	141,319
療 養 費	65,047	407,482	61,142	388,201	△ 3,905	△ 19,280
高 額 療 養 費	71,425	3,367,808	80,468	3,509,193	9,043	141,385
高額介護合算療養費	25	351	64	1,101	39	749
出 産 育 児 一 時 金	306	128,009	309	129,717	3	1,708
葬 祭 費	467	23,350	459	22,950	△ 8	△ 400
移 送 費	0	0	0	0	0	0
医 療 付 加 金	133	47	119	56	△ 14	9
計	1,744,745	28,610,743	1,732,738	28,876,234	△ 12,007	265,491

最近5か年の一人当たり費用額等は、次のとおりです。

(単位：円・人・%)

区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	対前年度 増 減 率
一人当たり費用額	359,935	366,507	373,034	379,184	394,538	4.0
年間平均被保険者数	102,509	98,721	94,146	90,599	87,231	△ 3.7

年間平均被保険者数は減少傾向にありますが、一人当たり費用額は毎年度増加しています。

2 食肉センター特別会計

当会計は、西宮市食肉センター及び西宮市食肉地方卸売市場の管理運営を行うもので、決算状況は、次のとおりです。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
使用料及び手数料	120,897	119,440	119,440	0	0	100.0	116,206	3,234
国庫支出金	0	0	0	0	0	-	1,944	△ 1,944
繰入金	180,827	168,953	168,953	0	0	100.0	175,100	△ 6,146
繰越金	4,946	4,946	4,946	0	0	100.0	4,950	△ 4
諸収入	13,087	14,160	14,160	0	0	100.0	11,047	3,113
市債	116,000	107,300	107,300	0	0	100.0	59,800	47,500
計	435,757	414,800	414,800	0	0	100.0	369,048	45,752

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
食肉センター費	393,967	373,011	0	20,955	94.7	322,315	50,696
公債費	41,790	41,789	0	0	100.0	41,787	1
計	435,757	414,800	0	20,956	95.2	364,102	50,698

予算現額4億3,575万円に対して、歳入・歳出決算額は、それぞれ4億1,480万円となっています。最近3か年の食肉センター使用料等の収入状況は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区分	29年度	30年度	元年度	対前年度 増減率
と室・解体室等使用料	93,227	87,194	89,252	2.4
内臓処理室使用料	3,622	3,387	3,452	1.9
冷蔵室使用料	20,971	20,276	21,897	8.0
卸売市場使用料	7,270	5,230	4,732	△ 9.5
庁舎敷等使用料	98	118	106	△ 9.7
光熱水費使用者負担金	12,432	11,017	12,818	16.3
計	137,622	127,223	132,259	4.0

最近3か年の食肉センターの年間処理頭数等の状況は、次のとおりです。

(単位：頭・%・円)

区分	大動物	小動物	年間処理頭数	稼働率	処理単価
29年度	11,946	42,774	90,558	76.0	2,910
30年度	9,912	45,036	84,684	72.4	3,075
元年度	9,398	41,369	78,961	70.1	3,364

注1 年間処理頭数、稼働率、処理単価は小動物換算（大動物1を小動物4と換算）

2 稼働率=年間処理頭数÷(開場日数×1日当り処理能力)×100

年間処理頭数は、前年度に比べ小動物は3,667頭、大動物は514頭、それぞれ減少していますが、使

用料は、使用料単価の改定により323万円増加しています。

一般会計からの繰入金は1億6,895万円で、このうち市債の償還分等に充てる4,186万円を除いた1億2,708万円が管理運営経費に充当されています。この管理運営経費への充当額は、前年度に比べ608万円減少しています。

一般会計からの繰入金の充当状況は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
一般会計繰入金A	143,950	145,100	140,000	142,670	176,900	175,100	168,953
うち管理運営経費充当分B	113,454	112,111	104,982	100,185	124,707	133,172	127,085
充当割合(B/A×100)	78.8	77.3	75.0	70.2	70.5	76.1	75.2

3 農業共済事業特別会計

当会計は農業保険法に基づき、農業者が災害によって受ける損失を補填して農業経営の安定を図ることを目的とした農作物等の災害共済事業で、決算状況は、次のとおりです。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A)-(B)
農作物勘定収入	292	12,206	12,206	0	0	100.0	122	12,084
園芸施設勘定収入	7,168	2,009	2,009	0	0	100.0	2,805	△ 795
業務勘定収入	9,042	7,978	7,978	0	0	100.0	8,154	△ 176
計	16,502	22,194	22,194	0	0	100.0	11,082	11,112

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A)-(B)
農作物勘定支出	292	86	0	205	29.5	104	△ 18
園芸施設勘定支出	7,168	1,797	0	5,370	25.1	2,782	△ 985
業務勘定支出	9,042	7,978	0	1,063	88.2	8,154	△ 176
計	16,502	9,861	0	6,640	59.8	11,041	△ 1,179

予算現額1,650万円に対して、歳入2,219万円、歳出986万円で、歳入歳出差引額1,233万円が翌年度に一般会計へ繰越されています。

水稲共済(農作物勘定)では、加入戸数は前年度に比べ22戸減少し、159戸となっています。掛金収入は1万円で、共済金は被害件数3件に対し6万円を支出しています。

園芸施設共済では、加入戸数は前年度に比べ1戸増加し24戸となっています。掛金収入は64万円で、共済金は被害件数8件に対し128万円を支出しています。

なお、当事業は兵庫県農業共済組合に承継されたため、元年度末で終了し、当会計についても元年度末で廃止されました。

4 中小企業勤労者福祉共済事業特別会計

当会計は、西宮市中小企業勤労者福祉共済条例に基づき、市内の中小企業勤労者の福祉の増進を図るとともに、中小企業の振興に寄与することを目的として、勤労者に対し福祉事業を実施するもので、決算状況は、次のとおりです。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
福祉共済掛金	53,593	54,028	54,028	0	0	100.0	53,773	255
財産収入	32	10	10	0	0	100.0	10	0
繰入金	72,706	65,426	65,426	0	0	100.0	66,711	△ 1,285
繰越金	10,866	10,865	10,865	0	0	100.0	11,125	△ 260
諸収入	7,066	5,311	5,311	0	0	100.0	8,982	△ 3,670
計	144,263	135,641	135,641	0	0	100.0	140,603	△ 4,961

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
福祉共済費	144,263	120,930	0	23,332	83.8	129,738	△ 8,807

予算現額1億4,426万円に対し、歳入1億3,564万円、歳出1億2,093万円で、歳入歳出差引額1,471万円が翌年度へ繰越されています。

元年度の加入事業所数及び会員数は944か所、8,982人で、見舞金や退職慰労金などの給付、各種福利厚生事業などを実施しています。

5 公共用地買収事業特別会計

当会計は、公共用地の取得を円滑にすることを目的に道路などの用地買収事業を行うもので、決算状況は、次のとおりです。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
庁舎用地買収事業収入	1	0	0	0	0	100.0	390,000	△389,999
道路用地買収事業収入	21,788	21,784	21,784	0	0	100.0	61,695	△39,910
市街地整備用地買収事業収入	1,900	454	454	0	0	100.0	774	△320
計	23,689	22,239	22,239	0	0	100.0	452,470	△430,231

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
庁舎用地買収事業費	1	0	0	0	30.0	389,999	△389,999
道路用地買収事業費	21,788	14,554	3,032	4,200	66.8	58,662	△44,108
市街地整備用地買収事業費	1,900	121	0	1,778	6.4	320	△198
計	23,689	14,676	3,032	5,979	62.0	448,983	△434,306

予算現額2,368万円に対し、歳入2,223万円、歳出1,467万円で、歳入歳出差引額756万円が翌年度へ繰越されています。

(1) 庁舎用地買収事業

収入済額は繰越金、支出済額は一般会計への繰出金で、それぞれ300円となっています。

(2) 道路用地買収事業

収入済額は、土地建物売払収入1,800万円、土地建物貸付収入75万円、繰越金303万円となっています。

支出済額は、委託料219万円、工事請負費11万円、公有財産購入費1,049万円、一般会計への繰出金175万円となっています。なお、翌年度繰越額(事故繰越し)303万円は、公有財産購入費で、前年度契約分の買収用地について、所有物件の移転が年度内に完了しなかったことによるものです。

(3) 市街地整備用地買収事業

収入済額は、繰越金45万円となっています。

支出済額は、役務費1万円、委託料11万円となっています。

6 介護保険特別会計

介護保険は、加齢による病気等で要介護状態等になった人に対して、その人が持つ心身の能力に応じ自立した日常生活が営めるように、必要な介護サービスに係る給付を行います。また、被保険者が要介護状態等になることを予防するとともに、要介護状態等になった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活を送ることができるよう支援することを目的とした地域支援事業を行っています。

当会計は介護保険法に基づき、西宮市が保険者となり制度運営を行っているものです。

(1) 決算の状況

決算の状況は、次のとおりです。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A)－(B)
介護保険料	7,439,628	7,631,846	7,492,495	28,876	110,475	98.2	7,560,624	△ 68,129
使用料及び手数料	247	50	39	0	10	79.0	0	39
国庫支出金	7,633,232	7,652,019	7,652,019	0	0	100.0	7,339,854	312,165
支払基金交付金	8,936,021	8,604,648	8,604,648	0	0	100.0	8,116,194	488,454
県支出金	4,799,468	4,826,448	4,826,448	0	0	100.0	4,574,105	252,343
財産収入	1,304	380	380	0	0	100.0	393	△ 13
繰入金	5,541,009	4,987,253	4,987,253	0	0	100.0	4,591,464	395,788
繰越金	869,160	869,160	869,160	0	0	100.0	387,449	481,710
諸収入	11,685	15,039	14,788	0	251	98.3	20,490	△ 5,701
計	35,231,754	34,586,847	34,447,233	28,876	110,736	99.6	32,590,576	1,856,657

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A)－(B)
総務費	750,938	708,017	0	42,920	94.3	656,974	51,042
保険給付費	31,148,239	29,895,166	0	1,253,072	96.0	28,561,858	1,333,308
地域支援事業費	2,359,984	2,175,417	0	184,566	92.2	2,104,689	70,728
基金積立金	343,770	343,770	0	0	100.0	197,452	146,318
諸支出金	578,823	572,979	0	5,843	99.0	200,441	372,538
予備費	50,000	0	0	50,000	0.0	0	0
計	35,231,754	33,695,351	0	1,536,402	95.6	31,721,415	1,973,935

予算現額352億3,175万円に対し、歳入344億4,723万円、歳出336億9,535万円で、歳入歳出差引額7億5,188万円が翌年度へ繰越されています。

なお、西宮市介護給付費準備基金は、介護保険法に基づく介護保険給付及び地域支援事業の財源に不足が生じたときの財源に充てるため設置された基金で、元年度は保険料剰余金等3億4,339万円、基金運用利子38万円が積み立てられており、年度中の取崩しはありません。出納整理期間後の現在高は34億9,229万円となっています。

(2) 保険料収入

保険料の収入状況は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
現年度分	7,412,813	7,506,009	7,465,298	0	40,710	99.5
特別徴収	—	6,784,496	6,784,496	0	0	100.0
普通徴収	—	721,512	680,801	0	40,710	94.4
滞納繰越分	26,815	125,837	27,196	28,876	69,764	21.6
計	7,439,628	7,631,846	7,492,495	28,876	110,475	98.2

収入未済額は1億1,047万円で、前年度に比べ1,554万円(12.3%)減少しています。

保険料の滞納については滞納期間に応じて保険給付の制限を行う制度などがあります。元年度末

の給付制限に関する状況は、支払方法変更(償還払い)25人、給付額減額(利用者負担3割又は4割に引上げ)21人となっています。

(3) 保険給付

保険給付の状況は、次のとおりです。

(単位：件・千円・%)

区 分	30年度		元年度		増減率	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件数	金額
居宅介護支援・介護予防支援	128,627	1,599,505	135,524	1,670,894	5.4	4.5
居 宅 サ ー ビ ス	347,043	13,966,978	370,791	14,832,495	6.8	6.2
地域密着型サービス	29,172	3,106,146	29,718	3,166,330	1.9	1.9
施設サービス	30,978	8,305,874	30,921	8,445,667	△ 0.2	1.7
特定入所者介護サービス	42,011	732,936	42,965	730,807	2.3	△ 0.3
高額介護サービス等	67,178	821,769	72,784	1,018,667	8.3	24.0
審査支払手数料	530,529	28,648	561,162	30,302	5.8	5.8
計	1,175,538	28,561,858	1,243,865	29,895,166	5.8	4.7

7 後期高齢者医療事業特別会計

当会計は、国民皆保険制度を維持し、将来にわたり持続可能なものとするとともに、高齢者世代と現役世代の負担を明確で公平なものとするため平成20年4月に創設された後期高齢者医療制度に係る特別会計で、決算状況は、次のとおりです。

(1) 決算の状況

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不 納 欠損額	収 入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	5,814,909	5,787,190	5,757,184	831	29,174	99.5	5,552,660	204,523
後期高齢者医療 広域連合支出金	154,483	160,014	160,014	0	0	100.0	164,892	△ 4,877
国庫支出金	0	0	0	0	0	—	4,622	△ 4,622
繰 入 金	1,411,992	1,353,064	1,353,064	0	0	100.0	1,352,580	484
繰 越 金	248,155	248,154	248,154	0	0	100.0	233,849	14,304
諸 収 入	38,923	41,360	41,360	0	0	100.0	42,023	△ 662
計	7,668,462	7,589,784	7,559,778	831	29,174	99.6	7,350,628	209,150

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
総 務 費	253,199	239,145	0	14,053	94.4	258,209	△ 19,063
後期高齢者医療 広域連合納付金	7,091,483	6,805,576	0	285,906	96.0	6,590,255	215,321
保 健 事 業 費	292,977	240,285	0	52,691	82.0	232,515	7,769
諸 支 出 金	30,803	27,259	0	3,543	88.5	21,493	5,765
計	7,668,462	7,312,266	0	356,195	95.4	7,102,474	209,792

予算現額76億6,846万円に対し、歳入75億5,977万円、歳出73億1,226万円で、歳入歳出差引額2億4,751万円が翌年度へ繰越されています。

(2) 保険料収入

保険料収入状況は、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区 分	予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
現 年 度 分	5,783,976	5,757,954	5,736,664	0	21,290	99.6
滞 納 繰 越 分	30,933	29,236	20,520	831	7,884	70.2
計	5,814,909	5,787,190	5,757,184	831	29,174	99.5

年間平均被保険者数は57,896人で、前年度に比べ1,875人(3.3%)増加しています。

収入未済額は2,917万円で、前年度に比べ31万円(1.1%)減少しています。

8 母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計

当会計は、母子家庭の母などに経済的な安定と自立のため必要な資金を貸し付ける特別会計で、決算状況は、次のとおりです。

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不 納 欠損額	収 入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
繰 入 金	11,093	10,563	10,563	0	0	100.0	1,967	8,595
繰 越 金	19,558	22,276	22,276	0	0	100.0	26,547	△ 4,270
諸 収 入	10,215	41,984	11,478	627	29,878	27.3	12,876	△ 1,397
計	40,866	74,823	44,318	627	29,878	59.2	41,391	2,927

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増 減 額 (A) - (B)
母子父子寡婦福祉 資金貸付事業費	31,936	16,220	0	15,715	50.8	8,395	7,824
公 債 費	8,930	8,929	0	0	100.0	10,718	△ 1,788
計	40,866	25,150	0	15,715	61.5	19,114	6,035

予算現額4,086万円に対し、歳入4,431万円、歳出2,515万円で、歳入歳出差引額1,916万円が翌年度へ繰越されています。

最近3か年の貸付状況は、次のとおりです。

(単位：件・千円・%)

区 分	29年度	30年度	元年度	対前年度増減率
件 数	9	10	9	△ 10.0
貸 付 額	5,652	6,428	5,657	△ 12.0

9 鳴尾外財産区特別会計

当会計は、地方自治法第294条第3項に基づき、鳴尾財産区などの財産区の収入及び支出を取り扱うものです。財産区は、その所有する土地などの財産、または、公の施設を管理することを目的とする特別地方公共団体で、市長が管理者として、その事務を処理しています。決算状況は、次のとおりです。

歳 入

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
鳴尾財産区収入	16,538	16,537	16,537	0	0	100.0	16,537	0
上大市外4区有財産区収入	4,514	4,513	4,513	0	0	100.0	4,713	△ 200
越木岩財産区収入	2,761	2,760	2,760	0	0	100.0	2,760	0
上瓦林財産区収入	300	300	300	0	0	100.0	300	0
上新田財産区収入	900	900	900	0	0	100.0	900	0
上山口財産区収入	1,410	1,409	1,409	0	0	100.0	352	1,056
計	26,423	26,421	26,421	0	0	100.0	25,564	856

歳 出

(単位：千円・%)

款 別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
鳴尾財産区支出	16,538	16,537	0	0	100.0	16,537	0
上大市外4区有財産区支出	4,514	4,513	0	0	100.0	4,713	△ 200
越木岩財産区支出	2,761	2,760	0	0	100.0	2,760	0
上瓦林財産区支出	300	300	0	0	100.0	300	0
上新田財産区支出	900	900	0	0	100.0	900	0
上山口財産区支出	1,410	1,409	0	0	99.9	352	1,056
計	26,423	26,421	0	1	100.0	25,564	856

予算現額2,642万円に対し、歳入歳出決算額は、それぞれ2,642万円となっています。

各財産区の歳入・歳出状況は、次のとおりです。

(単位：千円)

財産区	歳 入			歳 出	
	科 目	金 額	説 明	科 目	金 額
鳴 尾	土地建物貸付収入	16,537	戸崎町溜池敷地貸付料	寄 附 金	16,537
上大市外4区有	土地建物貸付収入	4,513	仁川町6丁目溜池敷地貸付料	積 立 金	3,313
				寄 附 金	1,200
				計	4,513
越 木 岩	土地建物貸付収入	2,760	北山町溜池敷地貸付料	寄 附 金	2,760
上 瓦 林	土地建物貸付収入	300	日野町溜池敷地貸付料	寄 附 金	300
上 新 田	土地建物貸付収入	900	樋ノ口町2丁目溜池敷地貸付料	寄 附 金	900
上 山 口	土地建物貸付収入	1,409	山口町上山口3丁目田敷地貸付料	積 立 金	309
				寄 附 金	1,100
				計	1,409
合 計		26,421		合 計	26,421

上大市外4区有財産区の積立金331万円及び上山口財産区の積立金30万円は、財産区保有の基金に積み立てられています。

財産区特別会計から支出された寄附金2,279万円は、一般会計の総務費寄附金として収入され、同額が地区自治団体運営交付金として支出されています。同交付金は、地域住民で組織された各区有財産管理委員会が、自主的に柔軟な管理運営を行えるよう寄附金の範囲内で、当該委員会に対し交付されるものです。

10 集合支払費特別会計

当会計は、一般会計と特別会計での電気使用料、ガス使用料、水道及び下水道使用料並びに電話使用料の支払事務を一元化することにより、その支払の確実性と簡素化を図るためのものであり、決算状況は、次のとおりです。

歳入

(単位：千円・%)

款別	予算現額	調定額	収入済額 (A)	不納 欠損額	収入 未済額	収入率	前年度収入 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
繰替金収入	1,472,929	1,284,089	1,284,089	0	0	100.0	1,729,241	△ 445,151

歳出

(単位：千円・%)

款別	予算現額	支出済額 (A)	翌年度 繰越額	不用額	執行率	前年度支出 済額 (B)	増減額 (A) - (B)
集合支払費	1,472,929	1,284,089	0	188,839	87.2	1,729,241	△ 445,151

予算現額14億7,292万円に対し、歳入歳出決算額は、それぞれ12億8,408万円となっています。各料金を前年度と比較すると、次のとおりです。

(単位：千円・%)

区分	30年度	元年度	比較増減額	増減率
電気使用料	861,710	448,398	△ 413,311	△ 48.0
ガス使用料	247,480	246,309	△ 1,170	△ 0.5
水道使用料	512,659	498,751	△ 13,907	△ 2.7
電話・回線使用料	107,391	90,629	△ 16,762	△ 15.6
計	1,729,241	1,284,089	△ 445,151	△ 25.7